

「まなびで"きびる"プロジェクト」

開発プログラム 8



プレゼンは中身が大事。もちろんその通りです。

でも同じぐらいに、いや、ひょっとするとそれ以上に大事なものは、「どう言うか」ということ。そこで、どんなプレゼン原稿も面白くする秘伝の技を用意しました。

この授業では実際に技を使って擬似プレゼンをやりながら、相手にうまく伝えるコツをみなさんに体得していただきます。

もちろん、事前の準備は一切不要です。

児童・生徒に身に付けて もらいたい資質・能力等	<ul style="list-style-type: none">・他者に伝える力・他者と協働する力
想定される学習活動(場面)	<ul style="list-style-type: none">・発表原稿の構成をつくる場面・朝の「スピーチ」の時間など、人前で話す機会
活動のポイント・留意事項	<ul style="list-style-type: none">・技カードを用いることによりプレゼンテーション時の表現手法を意識できるようにする。・オリジナルの表現方法を見つけられるようにする。
期待される児童・生徒の変化	<ul style="list-style-type: none">・プレゼンテーションの際に技を用いて、伝わりやすい表現ができるようになる。・自分らしく表現できるようになる。